

株式会社 いづも農縁

■法人の概要

法人名	株式会社 いづも農縁
代表者	代表取締役 吉岡 佳紀
所在地	〒693-0071 出雲市稲岡町281
電話	0853-23-7501
設立	昭和62年10月
組織構成	役員1名



■農業参入の概要

事業の種類	モロヘイヤ、えごまの栽培、加工・販売
資本金	1000万円

■農業経営の概要

経営規模	有機認定圃場:6.2ha ;モロヘイヤ、エゴマで5ha、1.2haは輪作
従業員等	社員9名、パート10名
年商	1億1千万円
業種	健康食品製造販売、農産物生産販売

■農業参入の動機・きっかけ・目的

昭和62年にクリーニング店として営業を開始。平成6年に当時転作作物として栽培されていたモロヘイヤを加工し健康食品として販売を開始しました。平成12年、それまでJAよりモロヘイヤを仕入れていましたが、安定収量を確保するとともに安全な食を追求し、次世代につながる農業を実践するため、自社栽培に切り替え、農業に参入しました。平成18年からえごまを栽培し、翌年からえごま油のサプリメントを販売開始。平成28年に商号を「いづも屋」から「いづも農縁」に変更し、日本の食文化を支える農業者としてお客様の課題解決に農業と健康に関する知識、技術、伝える力の習得に全力を尽くしています。

■取組の概要・特徴

世には数多くの農家と健康食品事業者が存在しますが、健康という視点から栽培をしている農家はほとんど存在せず、自社で農業を営み健康食品を素材づくりから行い、かつ直販を行っている健康食品事業者も極めて稀です。当社はより良い健康素材を、栽培方法から研究できる環境を有しているとともにお客様の声をまた直接畑にフィードバックできるという強み生かして、単に原料を栽培しているのではなく、より多くのお客様に、深く貢献できるよう栽培技術から品質向上に努めることを使命としています。

衰退産業と言われる農業ですが、農業が悪いわけではなく現代の流通システムに課題があると捉えています。お客様から遠ざかれば遠ざかるほど製品の価値は下がりますが、それはお客様に感動が伝わらないから当然のことと考えられます。当社の事業は通信販売という形態ではありますが、心が通じあう「通心」を目指し、お客様に信頼されることでその距離を縮めて行く努力をしていきます。

「農業を中心に健康を追求し、お客様に感動を提供する」という経営理念のもと、全社員で事業に取り組んでいます。

[平成29年現在の取組概要]

有機栽培:モロヘイヤ:規模3.6ha、収穫量60t、えごま:規模0.8ha、収穫量100kg
モロヘイヤを原料とする有機加工食品として、「いづものモロヘイヤサプリメント」、派生商品として「ボディースレンディー」、えごま油加工食品として「えごまの宝玉」を主に販売している。

■課題及び今後の事業展開

成分を合成したり抽出したりする健康食品ではなく、農業製品としての健康食品、食経験にもとづく安全性を基本コンセプトとして、今後も「農業を中心に健康を追求しお客様に感動を提供する」事業として成長を目指します。

